

サイエンスプロジェクト for 琉球ガールズ

日時：2014年7月12日（土）
13:00～16:00

会場：石垣市商工会館研修室

対象：八重山地域に在住の女子中学生
(30名程度)

※7月4日（金）申込締め切り
申込先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます。

参加者には交通費を補助いたします。

補助対象は、竹富町（船舶往復賃）、与那国町（航空往復賃／上限7,000円）からの参加者です。

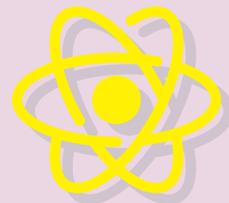
交通費は、会場で出席確認後、現金でお渡しいたします。

なお、交通費補助の対象は、女子中学生に限ります。



「理系学部ではどんな勉強をするの？」
「理系学部を卒業したらどんな仕事につけるの？」

そんな疑問や不安を感じている女子中学生の
みなさんに OIST および琉大女性研究者がお答し
さらに科学の楽しさをお伝えします。



女性研究者、大学院生、大学生との交流では
素敵なロールモデルに出会えます。

次世代を担う女子中学生の皆さん、理系女子を
応援するためのイベントに参加してみませんか？



お問い合わせ

沖縄科学技術大学院大学
人材多様化セクション
diversity@oist.jp
098-966-8465



←申込はQRコードからジャンプ！

<https://groups.oist.jp/ja/node/6702/>

詳しくは
裏面をみてね



* プログラム *

モズクが地球を救う?! - 講師：小西 照子

オキナワモズクは沖縄県を代表する海藻の一つです。このオキナワモズクには体に良い成分が入っており、私たちの健康維持に大きく貢献しています。ただ、オキナワモズクを食品としてだけ利用するのはもったいない!! オキナワモズクの秘められたパワーについて、皆さんで実験したいと思います。

きたれ!
沖縄のリケジョたち!

スマホでロボット - 講師：清水 優、王潔心 (オウ・ジエシン)

現在使われている市販の小型ロボットは、群行動や群知能の研究（群ロボット工学）に適用することができますが、センサー数、計算能力等に制限がある上に、決して安価ではありません。さらに、マルチセンサーを備えた高性能ロボット（例えば人型ロボット）となると非常に高価で一般の人には手が出ません。

そこで、スマートフォンを使って安価でかつ小型で、群ロボット工学に適した高性能ロボットの作成方法について考えます。スマートフォンは比較的安価で誰でも入手できる上に、ロボット開発に必要な基本装置を備えています（例えば、カメラ、ジャイロスコープ、プログラミングボード等）。スマートフォンからどうロボットを作るのか、これまでの研究結果を紹介します。

また、これまで開発したロボットを紹介するとともに、みなさんにロボットの操作法、動作の調整法等も体験していただきたいと思います。

女性研究員たちからの進路相談もあります!



会場：
石垣市商工会館研修室
〒907-0013 沖縄県石垣市浜崎町 1-1-4



← 申込は QR コードからジャンプ!
<https://groups.oist.jp/ja/node/6702/>

※個人情報の取り扱いについて

お申込いただきました個人情報は、当イベントの実施のためのみに利用いたします。当日は、写真撮影を予定しております。撮影した写真は、後日このイベントの紹介または報告書等に使用する場合があります。あらかじめご了承ください。

講師の紹介

小西 照子

京都大学大学院農学研究科博士課程修了後、ミシガン州立大学博士研究員、森林総合研究所博士研究員を経て、琉球大学農学部亜熱帯生物資源科学科准教授

清水 優

1975 年浜松生まれ、ウィーン、オーストリアで育つ。ウィーン大学で生物・応用的数学専攻博士号取得。2004 年日本に帰国後、京都大学、ATR(国際情報通信技術研究所)にて研究員。現在、沖縄科学技術大学院大学にて研究員として神経科学の研究を行う。

王潔心 (オウ・ジエシン)

1986 年上海生まれ。上海大学電子工学科卒業。卒業後は、神経科学に興味を持ち、ロボット工学の観点から人間の行動の理解を目指し研究を行っている。2009 年より、京都大学にて計算神経科学の研究を始め修士号取得。2012 年より、沖縄科学技術大学院大学 (OIST) で博士課程の特別研究学生として、Android 携帯を利用したロボットの開発研究を行っている。